令和2年度第2回三条市幼児教育推進会議録(概要)							
日時	令和3年2月3日(水)10:00~11:00						
会 場	市役所栄庁舎3階 大会議室 (Zoomによるオンライン会議)						
出席者	委員:中野会長、唐沢委員、大竹委員、近藤委員						
長谷部委員、星野委員、酒井委員							
	(欠席委員)石黒副会長、圡田委員、五十嵐委員						
	事 務 局: 栗林教育部長						
	子育て支援課…平岡課長、小島補佐						
	梨本子どもの育ちサポートセンター長、						
	樋山主任、竹中幼保小連携推進員						
小中一貫教育推進課…生方指導主事							
報道機関:三條新聞							
	傍 聴 者:なし						
今	内						

会 議

内 容 【**開** 会】

中野会長

それでは、定刻となりましたので、これから令和2年度第2回幼児 教育推進会議を開催させていただきます。

本日は、大変お忙しいところお集まりいただき、誠にありがとうございます。なお、本日は新型コロナウイルス感染症対策として私を含めて一部の委員さんはオンラインでの参加となっておりますのでよろしくお願いします。

では、挨拶を栗林教育部長、お願いいたします。

【挨 拶】

栗林部長

教育部長の栗林でございます。

本日はお忙しい中、令和2年度第2回三条市幼児教育推進会議に御出席いただき、誠にありがとうございます。また、日頃から当市の幼児教育施策に御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、冒頭で中野会長からもお話がございましたとおり、本日は感染症予防対策として、オンライン参加が可能な委員さんからはリモートにて会議に参加いただいております。新潟県においては新型コロナウイルスの感染者の拡大により昨年12月17日から警報が発令され、現在も継続されているところでございます。

このように、感染症の影響が続く中、小中学校及び幼児施設の職員の 皆様におかれましては、日頃、子どもたちの安心、安全に御配慮いただ きながら学校や幼児施設の運営をいただいていること、また、保護者の 皆様におかれましては、御家庭でのお子様の心理的な面での寄り添いなど今まで以上に御配慮されていることと存じます。多くの皆様が三条市の子どもたちの日常に心配りをいただき、日々を接していただいていることに改めて感謝を申し上げます。

こうした状況の中でも幼児期の教育が子どもたちの「生きる力の基礎を育てる」上で極めて重要な役割を担っているという認識の下、市といたしましても幼児施設や小学校とも連携を図りながら取組を進めていきたいと考えております。

本日は幼児教育に係る昨年12月末現在の市の取組について報告させていただきますが、今年度は感染症の影響により制約が多い中、事業の中止や延期も生じている一方でオンライン環境を活用するなどの工夫により実施できているものもございます。これを受けて来年度の取組のあり方や実施方法についても考える機会ともなっておりますので、皆様から忌憚のない御意見を頂戴できればと思っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

中野会長

続きまして、出席者数、資料の確認等について事務局から説明をお 願いします。

梨本セン ター長

本日の出席者数でございますが 10名の委員の内、7名の委員が出席となっております。三条市幼児教育推進会議要綱第6条第2項の規定により半数以上の委員の出席がありますので、本会議は成立しております。

次に資料の御確認をお願いします。

本日お配りしております資料は、

- · 「令和2年度第2回三条市幼児教育推進会議次第」
- ・「幼児教育推進会議委員名簿」「座席表」(両面印刷) でございます。

また、事前に送付する資料が大変遅くなり申し訳ございませんでしたが、

・「令和2年度三条市幼児教育推進プラン実施状況報告」 「幼児教育推進事業 令和2年度実施状況アンケート」 がございます。

加えて、

・冊子「三条市幼児教育推進プラン(第2次)」

をお持ちいただくようにお願いいたしましたが、皆様お持ちいただけた

でしょうか。また、オンラインでの出席の委員の皆様は御用意いただけましたでしょうか。

資料についての確認は以上でございます。

中野会長

それでは、早速、議題に入りたいと思います。

初めに、議題(1) 令和2年度三条市幼児教育推進プラン実施状況報告について事務局より説明をお願いします。

梨本セン ター長

令和2年度幼児教育推進プラン実施状況報告について、説明させてい ただきます。

【令和2年度幼児教育推進プラン実施状況について報告】 ※昨年度から書式を変更していることも併せて説明

中野会長

ありがとうございました。

これは、報告ということですが、質問はございませんか。 近藤委員、何かありましたらお願いいたします。

近藤委員

今年度コロナ禍において、様々な工夫をされ、私どももそうですが、 研修会に参加したり、保育所の行事等だったり、皆様努力して進めてこ られたと思います。

中野会長

大竹委員何かありますでしょうか。

大竹委員

コロナ禍の中、様々な工夫が求められ、保護者の方に納得いただけているのか疑問に思っております。今後もこのような状況が続くと思うと不安もありますが、様々な方の良いアイデアをいただければありがたいです。

中野会長

私から一つ、保育所の自己評価ガイドラインについて、今年度になってから示されたと思いますが、様式もだいぶ変わってきたと思いますので、今後それに対する研修が始まるという理解でよろしかったでしょうか。

梨本セン ター長 研修会を受講した中で、ガイドラインに合わせた評価をしていきたい と考えております。

中野会長

だいぶ様式が変わってきていますので、今までのようなチェック方式ではなく、どのような形でやっていくのか、保育の質の向上に繋がってくると思いますので、三条市さんの方から、各保育所にバックアップをお願いできたらと思っております。

先程大竹委員の方から、保育に対する保護者の方の納得、心配という お話がありましたが御質問等ありますでしょうか。

酒井委員

分からない言葉があったので教えていただきたいと思います。資料6ページのユニバーサルデザインという言葉が聞き慣れず、教えていただきたいです。

平岡課長

ユニバーサルデザインとは、障がいの有無や年齢、性別等にかかわらず、たくさんの人々が利用しやすいように製品やサービス、環境をデザインする考え方です。

中野会長

誰にとっても優しい環境作りということになります。

栗林部長

バリアフリーとの違いについて御助言いただければと思います。

中野会長

バリアフリーは、建物だけという形になりますが、ユニバーサルデザインは、発話の仕方、指示の出し方等、建築物だけでなく行為、例えば保育園で言えば、様々な掲示物を分かりやすくしていく、指示を出すときにわかりやすい指示にしていく、最近は「見える化」と言っていますが、音声情報だけでなく視覚情報を併せて提示していく、障がいの有無がスタートラインでしたが、誰にとっても(国籍、性別等)分かりやすい環境をユニバーサルデザインという言葉で言っています。

他に御質問、御感想はありますでしょうか。

星野委員

プランの実施状況を聞いての感想になりますが、5ページにある個別の発達支援計画に基づく支援のサポートという特記事項のところで、支援につなげている子どもが増えてきた一方で保護者が支援を必要と感じないなど共有が難しいケースもある。と書いてありますが、現在、発達の相談は基本栄庁舎で行っていると思いますが、実施場所を選べるようにすれば保護者の方が相談しやすくなるのではないか、

例えば、子どもが通っている保育所(園)に、大変かと思いますが職員の方が来て、施設内で時間をとって行う訪問型、産後自宅に助産師さんが来てくださるような自宅訪問型など、選択できるようになれば相談しやすくなるのではないかと思いました。三条市の方でも考えられていると思いますが、選択肢を広げることによって、共有が難しい方も相談しやすくなるのではないかと思いました。

中野会長

御指摘ありがとうございます。すぐには無理かと思いますが、選択 肢を広げていくことは大事な点だと思っています。

それでは、質疑も出つくしたようですので、令和2年度三条市幼児教育推進プラン実施状況報告については承認いただけますでしょうか。

【承 認】

ありがとうございました。

続きまして、議題(2) 令和2年度三条市幼児教育推進プラン実施状況 アンケートについて、事務局説明をお願いいたします。

梨本セン ター長

【令和2年度三条市幼児教育推進プラン実施状況アンケートについて 説明する。】

中野会長

令和2年度三条市幼児教育推進プラン実施状況アンケートについて質 疑を求めます。

【質疑・応答】

唐沢委員

できなかった理由を記述する欄を増やしたということですが、ネガティブだと思います。できなかった理由を問うのではなく、それぞれの保育所(園)・幼稚園が、この状況で様々な工夫をされていて、来年度もウィズコロナの中で保育所(園)の運営がなされていくと思います。その中で、できなかった理由を問うても何も見えてこない。

それよりも、できない状況の中で、私たちがこんな工夫をした、このようにやってみたという情報共有の機会にこのアンケートが活用できたら素晴らしいと思います。いかがでしょうか。

平岡課長

アンケート内容の変更点を捉えて、ネガティブという指摘を頂戴しました。変更の主旨を改めて申し上げますと、アンケートは1年間を振り返って来年度につなげていく非常に重要なものでございます。

できなかったのであれば、次にどうやったらできるのか、活かしていくために我々も障害があるのであれば取り除いて、できる方向で考えていくということを検討していただきたいため、また、改めて今まであまりそのような点に触れてこなかったという反省に立って、このような欄を設けさせていただきましたことを御理解いただきたいと思います。

もう1点、コロナ禍で様々な工夫がされている中で情報共有という お話がありましたが、こうしたことについては、例えば、会議、打ち 合わせが開催されますので、そうした場を通した情報共有を意識して 行っていきたいと考えております。

中野会長

ありがとうございました。

私が危惧するのは、唐沢委員と同じで、できない理由を書かせられると、「できた」の方に安易にいってしまうのではないか、むしろコロナ禍において、できないのはコロナウイルス感染拡大の影響が大いにあると思いますので、コロナ禍においての取組の工夫であるとか、アンケートはこれから実施されると思いますので、ぜひ、そういったところを掘り起こしていただいて、唐沢委員がおっしゃられたような情報の共有や工夫の仕方が伝わるようなアンケートになることを希望させていただきます。冒頭に申し上げましたが、できない理由を書いてもらうと、安易にできたにいってしまい、信憑性にもかかわってくると思います。市としての目標数値があると思いますが、コロナ禍においては、なかなか制限がかかって難しかったかと思います。しかし、保育所(園)、幼稚園では、様々な工夫をされていると思いますので、そういった工夫点を積極的に取り上げていただけるような形でアンケートの内容をお願いできればと思います。

平岡課長

今回、見直しをさせていただいた主旨は先程、回答させていただきましたが、この会議の中で御指摘いただいたことを踏まえまして、各内容について検討してまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

中野会長

ありがとうございます。御検討の程、よろしくお願いいたします。 他に御質問等ございますでしょうか。

それでは、質疑も出つくしたようですので、令和2年度三条市幼児教育推進プラン実施状況アンケートについては承認いただけますでしょうか。

【承 認】

ありがとうございました。本日の議題については以上であります。 最後に「その他」でございます。事務局お願いいたします。

平岡課長

本日は、様々な御意見をいただき、ありがとうございました。事務局から今後のスケジュールについて御説明させていただきます。

本日の御意見等を踏まえてアンケートの内容を修正、検討の方向でお時間をいただきたいと思います。幼稚園・保育所・保育園・認定こども園及び小学校等へ2月末に送付し、アンケート結果を取りまとめたいと考えております。その後、令和3年度に入り早い時期、5月を目処に次回の会議を開催させていただき、各取組の令和2年度の実施状況及び令和3年度の実施計画案につきまして、御審議いただくことを予定しております。

次回会議の詳しい日程が決まりましたら、改めて事務局から御案内申 し上げますので、よろしくお願いいたします。

今の平岡課長の説明に何か質問はございませんでしょうか。

それでは、本日予定をしておりました内容はすべて終了いたしました。 皆様の御協力、誠にありがとうございました。

以上で令和2年度第2回三条市幼児教育推進会議を閉会いたします。 お疲れさまでした。

【終 了】(57分)